

Ⅲ 第二次選抜学力検査について

1 出題の意図

国 語

国語を適切に表現し正確に理解する能力をみるために、各領域と言語事項（伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項）から、基礎的・基本的な内容に関して出題した。

今年度は、**□**で、説明的な文章を読むことを通して、文章の展開に即して内容を的確に理解する力をみようとした。また、**□**では、「後輩たちに伝えたい言葉」というテーマを設け、ことわざや故事成語を使い作文を書くという設定で、後輩たちに伝えたいことを選び、その言葉を伝えたいと考える理由を、的確に表現する力をみようとした。

数 学

数量や図形などに関する基礎的・基本的な知識・理解、数学的な技能及び数学的な見方や考え方をみるために、「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の各領域から出題した。

今年度は、**□**で、数量関係を式で表し、事象を数理的に考察する力をみようとした。**□**では、二つの図形が合同であることを証明し、線分の長さを求めることを通して、論理的に考察し表現する力や、図形の性質を活用する力をみようとした。

英 語

英語によるコミュニケーションの基礎的・基本的な能力をみるために、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」の各学習活動を踏まえて出題した。

今年度は、**□**で、具体的な言語の使用場面に合った適切な表現で応答する力をみようとした。**□**では、対話の内容を把握し、英文を正しく構成する力をみようとした。**□**では、まとまりのある英文を読んで、大まかな流れをつかみながら、必要な情報を正確に読み取る力をみようとした。また、**□**では、指定された身近な場面において、自分の考えや説明が正しく伝わるように表現する力をみようとした。